

# 事業報告書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

## I 事業活動に関する事項

### [主催事業]

#### 1. KAWASAKI しんゆり映画祭

- (1) 今年度のテーマは、「映画は人生を変える?」。日常生活圏内にある非日常空間である映画館。そこでは数時間で、人生を変えるような作品との出逢いが待っているかもしれない。

その映画に出会わなければ、知らなかった世界、人、景色、価値観。作品を見るたびに心の襞が、引き出しが、増えていく。人生が豊かにふくらんでいく。2013 年、改めて映画の持つ多様性の力を改めて市民に還元し、より、いざいざ豊かな社会生活へ繋げていけるようなコンセプトでプログラムを組んだ。

- (2) 今年度のテーマに沿い、「人生を変える」勢いのあるインド映画の特集を【ナマステ! ボリウッド最前線】と題して組み、KAWASAKI しんゆり映画祭初の試みである、映画を見ながら歌って踊って作品を楽しむ「マサラ上映」を実施。会場であるイオンシネマ新百合ヶ丘さんの協力も得られ、当日は会場一体となって盛り上がり、“鑑賞”を越えた映画体験を通して新しい映画との出逢い方を提案できた。

また、もう一つ KAWASAKI しんゆり映画祭初の挑戦であった 3D 映画の上映も行った。

作品自体が「人生を変える」力を秘めた作品。従来の 3D 映画の概念を変える、記憶と現在が何層にも重なる革新的な表現で大きな話題を呼んだ作品で、監督と主演者のゲストトークも大好評、関連本や CD へのサインも長蛇の列に。監督は日本映画学校卒業生の松江哲明で、当映画祭では地元出身の監督として過去にも度々作品上映をしてきたが、シネコンでの上映はこれが初めて。新百合ヶ丘から巣立った監督の凱旋上映ともなった企画。

更に、2013年1月15日に他界された大島渚監督の二作品を【永遠の大島作品】として特集。35mmフィルムにて上映。特に代表作の『愛のコリーダ』は2回とも大入り満員であった。

もうひとつ、今年地元で話題沸騰したご当地映画『陸軍登戸研究所』の上映も好評を博した。川崎市生田にかつて存在した実験場通称「登戸研究所」の真相に迫ったドキュメンタリー。こちらは、日本映画学校の講師であった監督が授業の一環で取材を始めて7年がかりで作成された作品。この作品はイオンシネマと川崎市アートセンターの両会場で上映しましたが、計400席が満席となり、アンコール上映のリクエストを受けるほどの大反響となった。川崎新都心街づくり財団にも協賛していただいているこの上映は、舞台である「登戸」に一番近い劇場での上映となり、地域住民の地元の歴史への関心の高さを示した上映ともなった。

イオンシネマ新百合ヶ丘と川崎市アートセンター・アルテリオ映像館、アルテリオ小劇場の3会場をメイン会場として開催の6年目となったが、今年はアートセンターに普段来場しない市民へのアピールも込めて、地元のシネコンであるイオンシネマにて2日間の上映を実施。動員数は3345名、秋の本祭での上映作品数は23作品(本祭のみ)、1上映あたりの平均集客数は90名、1作品あたりの集客率・総動員数共に、この6年間では最高値となった。市民スタッフが川崎市内に限らず、都内への広報にも力を入れたこともあり、一作品あたりの集客率が前年度比34%アップとなる等、より多くの方にしんゆり映画祭ひいては新百合ヶ丘へ来場いただけた結果となった。

(3) 世界の多様な秀作を上映すると共に、ゲストを積極的に招待し、映画が持つ多様な価値を市民に提供することができた。

(4) 単にイベントとしての映画祭実施ではなく、バリアフリー上映やジュニア映画制作ワークショップ

への参加などを通して、映画を通して、人と人、人と地域に新たな交流を生む、まちづくり活動に取り組む人材を育成することができた。

主催：NPO 法人 KAWASAKI アーツ

共催：川崎市、川崎市アートセンター(川崎市文化財団グループ)、川崎市教育委員会、日本映画大学、

一般財団法人 川崎新都心街づくり財団、昭和音楽大学、  
後援:「映像のまち・かわさき」推進フォーラム、麻生区文化協会、公益財団法人 川崎市生涯学習財団、  
「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム

## [企画・制作事業]

### 1. バリアフリーシアター制作

1997年より活動している「バリアフリーシアター制作」は18年目を迎えた。

昨年度課題として挙がり、一定の改善が見られた「(1)話題性のある作品の上映」「(2)広報対象の拡大」「(3)バリアフリーサポート内容の充実」については、今年も更に前進できた。

#### (1) 話題性のある作品の上映

平成 25 年度、映画祭で副音声ガイド付き上映をした『箱入り息子の恋』は、2回上映の両日共  
完売・満席となり、大変好評だった。

#### (2) 広報対象の拡大

映画祭で広報宣伝を依頼している合同会社東風の協力もあり、日本聴覚新聞などに上映情報  
が掲載された他、CS放送『目で聴くテレビ』、川崎市聴覚障害者情報文化センターのHPなど、更に広報媒体の拡大にの實現が図れた。

#### (3) バリアフリーサポート内容の充実と利用者ニーズの更なる把握と、拡大

平成 25 年度の映画祭で日本語字幕付き上映をした『珈琲とエンピツ』は、ゲストに聾の監督と主出演者を及びして、同時手話通訳と筆談要約筆記のサポートを付けた。筆談要約筆記のサポートサービスは初めての試みであった。今回は、予約していただいたお客様のご要望に応じてサポートサービスを用意できた。手話が有効なサービスではないお客様の声を拾い、対応が實現できたことにより、よりお客様のニーズに合った、的確で多様な対応ができたことにより、今後のサポートのバリエーションの広がり、利用者の拡大の参考にしていきたい。

## 【本年度の制作した作品】

### ■川崎市アートセンターからの委託制作

『みなさん、さようなら』 副音声ガイド制作/日本語吹替え

『愛さえあれば』 副音声ガイド制作/日本語吹替え

『麦子さんと』 副音声ガイド制作/日本語吹替え

### ■KAWASAKI しんゆり映画祭・制作・上映

『箱入り息子の恋』 副音声ガイド制作/日本語吹替え(字幕付き上映)

## 2. 無声映画の活弁上映

今年度も KAWASAKI しんゆり映画祭のプログラム枠内で上映を行った。

今回は、第一回アカデミー賞監督賞・女優賞・脚本賞受賞作品の『第七天国』。

澤登さんの名調子と新垣隆さんの阿吽の呼吸のピアノ演奏により、生きいきとした鑑賞会ができた。尚、上映後は、映画祭プログラムディレクター白鳥あかねと澤登さんによる恒例のトークショーも行い、作品の時代背景などについても理解を深める機会となった。

・平成 25 年 10 月 13 日 川崎市アートセンターアルテリオ小劇場にて

『第七天国』 弁士:澤戸 翠 ピアノ演奏:新垣 隆

## 3.劇団わが町第 3 回公演 しんゆりシアター『夢みる人』

2012年4月よりアルテリオ小劇場が主催する講演を「しんゆりシアター」と名付け、リージョナルシアター(=地域劇場)を理想として川崎市新百合ヶ丘地域の創造発信の拠点となる地域劇場を目指し、そのラインナップの一翼を担う、長期的に様々な創造活動を行う市民劇団として生まれた「劇団わが町」。

昨年の初作品『わがまちしんゆり』の試演、初演を経た3回目公演である2作目の作品は、川崎の生んだ芸術家・岡本太郎とその世界を劇化したもの。

6歳~76歳の地域住民総勢約40名が、各々で岡本太郎の言葉から、自分の人生と言葉を探し、仮面にし、舞台に乗せた。

岡本太郎の言葉の力強さを武器に、今という時代にしんゆりの市民が向き合いぶつかった、正に団員手作りのエネルギー溢れる作品は、観に来た地域住民にも好評をいただいた。

## [委託事業]

### 1. あさお福祉まつり

川崎市麻生区社会福祉協議会主催の「第23回あさお福祉まつり(平成25年11月27日 麻生

市民館大ホールにて開催)」における映画『マダガスカル3』の上映に協力した。

### 2. 福祉啓発映画会

川崎市麻生区社会福祉協議会主催の「福祉啓発映画会(平成26年3月26日新百合21多目的ホールにて開催)」における映画『だいいじょうぶ3組』の上映に協力した。

## II 運営組織の状況に関する事項

### 1. 事務局運営

平成25年度は、映画祭事業、その他の文化事業は、バリアフリー副音声日本語吹替え制作、劇団わが町企画・制作の主に2点に絞り、例年の課題であった法人事務局員一人のみで実施できる範囲の業務に限定して運営した。しかし、事務局を総括・管理・評価できる機関が実質存在しないため、運営としての健全さは今後も課題となるものと思われる。

### 2. 役員に関する事項

#### (1) 役員の氏名及び職制上の地位

| 地 位   | 氏 名    | 専 門              |
|-------|--------|------------------|
| 理 事 長 | 藤田 朝也  | 演劇・ミュージカル        |
| 副理事長  | 武重 邦夫  | 映画・映画祭           |
| 副理事長  | 河野 和子  | 教育               |
| 専務理事  | 白鳥 あかね | 映画・映画祭           |
| 理 事   | 黒田 隆   | 音楽               |
| 理 事   | 千葉 茂樹  | 映画・映画祭           |
| 理 事   | 水谷内 助義 | 演劇               |
| 理 事   | 安岡 卓治  | 映画・映画祭           |
| 理 事   | 瀧澤 春江  | 映画祭・バリアフリーシアター制作 |
| 理 事   | 阿佐美 善久 | 宣伝・広報            |

|            |        |                |
|------------|--------|----------------|
| 理事         | 岩倉 宏司  | 宣伝・広報          |
| 監事         | 田島 俊明  | 行政             |
| 顧問         | 佐藤 忠男  | 日本映画大学学長       |
| 顧問         | 中島 豪一  | 川崎新都心街づくり財団評議員 |
| シニア・アドバイザー | 下八川 共祐 | 昭和音楽大学理事長      |
|            | 岩崎 敬   | 環境デザイナー        |

### 3. 手続き事項

#### (1)届出事項

・平成 26 年 6 月 川崎市へ KAWASAKI しんゆり映画祭事業報告書一式提出

(映画祭 事務局 大多喜)

・平成 26 年 5 月 31 日 税務申告 (東京 JAPAN 税理士法人 浦上氏 委託)

・平成 26 年 6 月末 NPO 法人 KAWASAKI アーツ事業報告書一式提出予定  
(特定非営利活動法人 KAWASAKI アーツ 事務局 大多喜)

# 貸借対照表

平成26年 3月31日 現在

特定非営利活動法人 KAWASAKIアーツ

(単位： 円)

## 資産の部

### 【流動資産】

|        |           |           |
|--------|-----------|-----------|
| 現金及び預金 | 2,083,214 |           |
| 未収入金   | 715,728   |           |
| 流動資産合計 |           | 2,798,942 |
| 資産の部合計 |           | 2,798,942 |

## 負債の部

### 【流動負債】

|        |         |         |
|--------|---------|---------|
| 未払金    | 14,548  |         |
| 未払費用   | 154,552 |         |
| 未払法人税等 | 101,900 |         |
| 預り金    | 206,966 |         |
| 流動負債合計 |         | 477,966 |
| 負債の部合計 |         | 477,966 |

## 純資産の部

### 【株主資本】

|              |            |           |
|--------------|------------|-----------|
| 利益剰余金        |            |           |
| その他利益剰余金     |            |           |
| 非営利事業に係る繰越利益 | 4,214,161  |           |
| 繰越利益剰余金      | -1,893,185 |           |
| その他利益剰余金合計   | 2,320,976  |           |
| 利益剰余金合計      | 2,320,976  |           |
| 株主資本合計       |            | 2,320,976 |
| 純資産の部合計      |            | 2,320,976 |
| 負債及び純資産合計    |            | 2,798,942 |

# 損 益 計 算 書

自 平成25年 4月 1日  
至 平成26年 3月31日

特定非営利活動法人 KAWASAKIアーツ

(単位： 円)

## 【売上高】

|               |           |           |
|---------------|-----------|-----------|
| 売 上 高         | 2,757,386 |           |
| 広 告 売 上       | 560,000   |           |
| 物 販 売 上       | 285,440   |           |
| ジ ュ ニ ア 参 加 費 | 63,000    |           |
| 会 費 売 上       | 220,000   |           |
| 売 上 高 合 計     |           | 3,885,826 |

## 【売上原価】

|               |           |           |
|---------------|-----------|-----------|
| 当 期 商 品 仕 入 高 | 229,057   |           |
| 映 画 仕 入       | 2,187,431 |           |
| 合 計           | 2,416,488 |           |
| 売 上 原 価       |           | 2,416,488 |
| 売 上 総 利 益 金 額 |           | 1,469,338 |

## 【販売費及び一般管理費】

|                         |            |
|-------------------------|------------|
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計 | 14,914,043 |
| 営 業 損 失 金 額             | 13,444,705 |

## 【営業外収益】

|               |         |            |
|---------------|---------|------------|
| 受 取 利 息       | 1,026   |            |
| 雑 収 入         | 292,691 |            |
| 営 業 外 収 益 合 計 |         | 293,717    |
| 経 常 損 失 金 額   |         | 13,150,988 |

## 【特別利益】

|                         |           |            |
|-------------------------|-----------|------------|
| 川 崎 市 負 担 金             | 7,650,000 |            |
| そ の 他 助 成 金             | 1,308,612 |            |
| 協 賛 金                   | 260,000   |            |
| 文 化 財 団 委 託 金           | 1,007,116 |            |
| 社 会 福 祉 協 議 会 委 託 金     | 810,060   |            |
| ま ち づ くり 財 団 委 託 金      | 735,000   |            |
| 日 本 芸 術 文 化 振 興 助 成 金   | 1,400,000 |            |
| 寄 付 金                   | 123,000   |            |
| 債 務 免 除 益               | 1,755,361 |            |
| 特 別 利 益 合 計             |           | 15,049,149 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 金 額     |           | 1,898,161  |
| 法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税 |           | 102,102    |
| 当 期 純 利 益 金 額           |           | 1,796,059  |



## 販売費及び一般管理費内訳書

自 平成25年 4月 1日  
至 平成26年 3月31日

特定非営利活動法人 KAWASAKIアーツ

(単位： 円)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 給 料 手 当       | 4,527,902 |
| 法 定 福 利 費     | 70,172    |
| 福 利 厚 生 費     | 455,012   |
| 外 注 費         | 285,585   |
| 広 告 宣 伝 費     | 1,971,514 |
| 接 待 交 際 費     | 32,555    |
| 会 議 費         | 81,030    |
| 旅 費 交 通 費     | 824,814   |
| 消 耗 品 費       | 67,431    |
| 事 務 用 消 耗 品 費 | 276,629   |
| 新 聞 図 書 費     | 11,608    |
| 諸 会 費         | 132,000   |
| 地 代 家 賃       | 2,638,565 |
| リ ー ス 料       | 211,227   |
| 保 険 料         | 68,981    |
| 租 税 公 課       | 600       |
| 雑 費           | 144,811   |
| 謝 礼           | 2,512,207 |
| 制 作 費         | 601,400   |

販売費及び一般管理費合計

14,914,043